

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況(浅海)

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
1	新畑海岸に海水浴場として、トイレや更衣室、シャワーなどを整備してほしい。	新畑海岸では海岸を守るための法律(海岸法)により、砂浜にトイレや更衣室、シャワーなどを作ることは、原則、禁じられています。砂浜以外の場所にこれらを整備する場合は、適した場所や規模などについて、まず地元の皆さんでご検討いただきたいと思います。その上で松山市としても地域の皆さんとどういう形で協力できるか、費用対効果も合わせて十分に協議をさせていただきたいと考えています。	産業経済部 市民部
2	市道浅海難波線は道幅が狭くカーブも多く危険である。国道196号が不通になった場合、浅海地区の命の道でもあり、早期完成は切なる思いである。	市道浅海難波線は、5か所の急なカーブについて見通しを良くする工事を計画しています。昨年10月から味栗地区側から工事に着手しました。残りの区間についても、必要な用地の取得にご協力を得ながら順次、工事を進めていきたいと考えています。	都市整備部
3	市道海岸線は道幅が狭いので、待避場所を早く設置してほしい。	これまで市道浅海海岸線は道幅が3mと狭く、車の通行や離合が難しい状況でした。そうした中、平成23年2月に地元の方々から待避所設置の要望書が提出されました。一昨年より調査測量に着手し、昨年8月から工事を始め、今年1月に2箇所の待避所が完成しました。	都市整備部
4	浅海地区のシンボルである名石山について、地元で登山道の改修や山頂の雑草除去、整備等を行った。今後も登山道の整備や植樹に取り組むので、支援をお願いしたい。	松山市では、地域資源の保存・活用・継承などを目的に、公民館区域単位で地域の皆さんが実施する解説板や案内板等の整備に対する支援として、「地域の宝みがきサポート事業」を創設しています。登山道の整備には、一定の条件はありますが、この事業をご活用いただけたらと考えています。公民館を中心に地域の皆さんでご検討いただき、坂の上の雲まちづくりチームまでご相談ください。	総合政策部
5	浅海公民館の照明設備やステージなどの整備をお願いできないか。	平成24年2月に浅海公民館に備品として公民館周辺の安全性の確保を目的としてLED照明による投光機を2台、配置をさせていただきました。屋外ステージの設置については、現状の公民館事業での利用状況を考えますと難しい状況ですので、ご理解ください。公民館の各種事業に対して、その経費の一部を助成する場合がありますので、地域学習振興課まで、お問い合わせください。	教育委員会 事務局

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況(浅海)

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
6	秋祭りのおみこしが老朽化しており、新調の際の助成金についてお聞かせ願いたい。	コミュニティ用具の整備については、祭り用具や放送機材などの購入費を助成する(財)自治総合センター「コミュニティ助成事業制度」があります。この助成制度は宝くじの収益金を活用し、地域のコミュニティ活動をより活発にするため、必要な設備の整備に対し、一定額を上限として助成するものです。市民参画まちづくり課が窓口ですので、お問い合わせください。	市民部
7	獅子舞の保存会があるが、県か市の文化財に指定していただけたら後進の励みになる。その方法などを教えてほしい。	文化財の指定については、県・市それぞれの文化財保護審議会からの答申を受け、それぞれの教育委員会が決定する流れになります。現在、県・市ともにそうした指定についての動きはないとお伺いしています。 文化財保護審議会の指定の基準や条件、流れなどくわしくは、文化財課にお問い合わせください。	教育委員会事務局
8	災害時の避難場所の海拔を出していただき参考にしたらどうだろうか。	昨年6月、県が公表した南海トラフ巨大地震の被害想定は、松山市の最大震度は7、津波の最大の高さは興居島の由良港で3.9m、津波の第1波が到達するまで115分程度と予想されています。まずは、避難を優先し津波が達する恐れのない場所まで避難してください。 松山市では、自主防災組織が中心となって、標高表示板の設置を進めています。浅海地区では、避難場所となる小学校や公園など11カ所の公共施設や28カ所の電柱など合計39カ所に標高表示板を設置しました。また、松山市のホームページでも標高マップシステムを活用して、任意の地点の標高を確認することができます。 ぜひ、日頃から災害発生時の警報等に合わせてすぐに避難ができるよう、避難場所や避難経路などの確認を行っておいてください。	総合政策部
9	海岸の排水口が大きく台風・高潮の際海水が逆流したことがある。何とかして海水の浸入を止められないか。	現在、地元からの要望の工事については、要望書をご提出いただいた後、現地調査を行っています。調査後、市内全域の工事案件の中から、必要性、緊急性などを判断しながら、優先順位を決めて、順次、工事に着手しています。 松山市としましても排水口の現場を確認しており、可能な限り地元の要望にお応えしたいと考えています。	産業経済部

前回のタウンミーティングでいただいたご意見等への対応状況(浅海)

	意見内容	現在の対応状況(今後の対応方針、見通し)及びその理由	担当部局
10	<p>高齢者の日常生活での交通手段の確保について、公的な巡回バス、コミュニティバス等による交通手段の確保をお願いしたい。 浅海地区と同様の状況下にある他地区の取り組みをご紹介いただきたい。</p>	<p>路線バスは、毎年多額の赤字を抱えており、松山市は現行の路線を維持するため助成を行っています。そうしたことから新たなバス路線の運行については、交通事業者と行政、ともに難しい状況であると考えています。 北条地域では浅海地区をはじめ、正岡地区、立岩地区、河野地区、粟井地区で地域のスーパー(ハトマート)が連携し、買い物バスを走らせていると伺っています。そのほかで何かご要望等がありましたら、総合交通課にご相談ください。</p>	都市整備部
11	<p>図書館など、お年寄りから児童まで安心して利用できる施設があればいい。</p>	<p>現在、松山市には中央図書館、三津浜図書館、中島図書館、そして北条図書館があります。北条図書館をご利用いただきたいのですが、浅海から北条図書館への交通事情は、十分承知しています。しかしながら市の財政状況を考えると新しい図書館の建設は、難しい状況にありますので、ご理解いただきたいと思えます。浅海地区では2週間に1回、移動図書館が浅海公民館へ来ており、あらかじめ予約をしますと希望の本をこの時に受け取ることができます。また小中学校に対しては市立図書館の図書の団体貸出制度もございますので、ぜひご利用いただけたらと思えます。</p>	教育委員会事務局
12	<p>この地区の主な産業である果樹栽培について、ブランド品に取り組んでおり、販路確保、最低価格保証を進めてもらいたい。 市長のトップセールスを継続してもらいたい。 後継者も増えているが、育成のための市の補助金を継続してほしい。</p>	<p>今後も生産者団体と連携し、様々なイベントでのPRを実施するとともに、メディア等を活用することで、新たな販売先の開拓や売り場面積や取扱量等の増加に向け取り組んでいきます。 特に、首都圏の大手百貨店との連携により、新たな販路拡大が図れた品目もありますので、今後もほかの農水産物について、新たな販路拡大に向けた取り組みを行っていきたく考えています。 なお、最低価格を保障することは難しい状況ですが、引き続き、生産者団体と協力しながら、積極的かつ効果的にPRを行い、現在の高い単価を維持していきたく考えています。 トップセールスにつきましては、生産者の強い想いを伝えられるよう、今後も積極的に実施したいと考えています。 後継者の育成については、引き続き、国の補助金の制度なども活用しながら実施することにしていきます。</p>	産業経済部
13	<p>高齢者の救急医療体制について、救急車が北条から来るまでと、松山市内の病院に行くまで時間がかかるので改善をお願いできないか、救急体制を維持してほしい。 救急体制は旧北条市区域でできるのか。</p>	<p>北条支署には2台の救急車を配置していますので、2台同時の要請にも対応できる体制をとっています。到着後は、直ちに救急救命士が応急処置や救命処置を行います。また、搬送先についてもご希望があれば、状況によってかかりつけ医である一次病院への搬送も可能になっています。</p>	消防局